



春の歩こう会

小雨の五台山・牧野植物園へ

スマイレ展・タンポポ展をゆっくり鑑賞

恒例の春の歩こう会を5月25日(水)に小雨の中実施しました。春の歩こう会は今まで雨に降られたことはなかったので、今回は小雨の中、五台山の牧野植物園へ行き、開催中の

帯屋町や文学館も見学

お昼は新阪急ホテルで和食を堪能

スマイレ展・タンポポ展をゆっくりと鑑賞しました。スマイレには30種類あり、地域により生態が違うことを知りました。又タンポポの根の深さには驚き、上に出ている葉っぱの数倍の長さで地中に伸びていました。次に高知市内のめったに行かない帯屋町商店街を買い物をするでもなく散策しましたが、きれい

方が訪れたことがないよつで、高知県が生んだ文学者の偉業を改めて思い出され少し知識が増えたのではないかと思います。山本一力さんがこんなにくさの本を書いていたのかと、この本は読んだことがあるとか話し



な街並みに明るくお洒落な店が連なっており都会の商店街と遜色はありませんが、雨のせいかな通りは少なく閑散としていました。昼食は新阪急ホテルの和食を堪能し、さて次は高知城に上る予定でしたが、雨が止まず断念することにして県立文学館へ直行しました。参加者のほとんどの

(寄稿者・歩こう会会長) 金地 島崎宏明)



男の料理教室

楽しみは、作った料理の試食会

盛り付け・味ともプロ級の仕上げ

3月19日(土)、男の料理教室が開催されました。今回のメニューは、ぶりの照り焼き・肉豆腐・マカロニサラダの3品で5時30分に集合した後、各

調理の調理班に別れて、準備に入りました。調理も皆さん手馴れてきて、90分の調理時間をとっていましたが、60分後には仕上がっている料理班もあり、予定通りの試食タイムとなりました。なんと

自分で作った料理の試食会です。途中で、「味が薄い塩コショウをもう少し」とか「豆腐は早ういれんと味がしゅまん」とか「ぶりの向きが違う、手前向きや」と船頭いや料理長が何人もいるので、にぎやかなこと、やかましいこと、いつものわいわいスタイル



自分で作った料理の試食会です。途中で、「味が薄い塩コショウをもう少し」とか「豆腐は早ういれんと味がしゅまん」とか「ぶりの向きが違う、手前向きや」と船頭いや料理長が何人もいるので、にぎやかなこと、やかましいこと、いつものわいわいスタイル



喋らんと、手を動かさず、早う切りやと、にぎやかに、楽しく料理が仕上がっていき

で先生のご指導のもと(秋山美和子先生・中尾香代先生・和田美由紀コーチ)順調に仕上がっていききました。盛り付け、味とも最高の出来で、プロ級の仕上げでした。参加者一同、大満足の、男の料理教室でした。(寄稿者・福船 和田真一)